

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 齋田 寛之 先生
2. 演 題 歯の保存からはじまる歯科臨床
3. 日 時 2020年10月30日(金)15時00分 ～ 17時00分
4. 場 所 歯科棟南 4 階 特別講堂
5. 要旨 インプラントの確実性が上がる昨今、歯の保存が軽視されるくらいがある一方で、未だ多くの患者さんは自分自身の歯の保存を切望しています。歯の保存は歯科医師の使命でもあります。しかし、炎症と咬合のコントロールなしに、ただ歯を置いておくことは保存したとは言えません。予後不安歯を適切に治療に導き、そして機能させるためには、一歯単位、口腔単位の適切な診断、見立て、治療計画を立てることが肝要です。まずは一枚のデンタルレントゲンの見方から、一歯単位、口腔単位の診断、見方についてたくさんの症例を通じてお話しします。

連絡先: 歯科臨床研修センター 事務 渡邊 麻美

[TEL: 03-5803-5479](tel:03-5803-5479)

Mail: watanabe-mami.adm@tmd.ac.jp